



11月29日 賀茂小学校マラソン大会

12月定例会

一般質問

議会の動き

視察研修報告ほか

2~4

6~13

14~15

16~17

議会だより、定例会一般質問動画は、西伊豆町ホームページでも御覧になれます。



16施設の指定管理

開催期間	12月6日から12月8日まで
審議した案件	町長提出議案 22件 諮問 1件
可決した主な議案	専決処分の承認（一般会計補正予算（第4号））、一般会計補正予算（第5号）、指定管理者の指定について、南伊豆地域清掃施設組合の設置について、国民健康保険特別会計補正予算（第2号）、水道事業会計補正予算（第1号）、温泉事業会計補正予算（第1号）など

こんなことが、決まりました。

専決処分の承認 一般会計補正予算 （第4号）（全員賛成）

価格高騰緊急支援給付金事業費7790万円、予防費として集団接種に伴う報酬、委託料などに1250万円を補正計上しました。

問 支援対象世帯は全世帯が申請するののか。

答 できるだけ申請していただけるようにします。

町営宿泊施設やまびこ荘 条例の一部を改正 （賛成7：反対2）

光熱費の高騰とエアコン全室整備に伴い宿泊料金の上限を400円から1100円値上げします。

反対討論 経営改善を図って

利益を上げるべき。

反対討論 18%から25%の値上げは高すぎる。

賛成討論 まだまだ価格設定は低い、上限の改正であるので妥当。

宇久須キャンプ場条例の 一部を改正（全員賛成）

開設期間を7か月間から通年に変更します。

問 通年開設は赤字にならないのか。

答 管理者が常駐のため経費は変わりません。

一般会計補正予算 （第5号） （賛成5：反対4）

主な歳出として電気料の高騰による電気使用料の補正に2600万円、人事院勧告に

よる人件費の補正が630万円、クリーンセンター施設補修工事1740万円、文教施設整備関連に980万円など、合わせて実質補正額1億4615万8千円を追加します。

※文教施設整備費（調査設計業務）980万円を減額する修正案を否決しました。

文教施設整備費を減額する 修正案に対する討論

反対討論 原案及び修正案は自分の考えと違うので反対。

反対討論 建設費は財政健全度には影響しない、また地下水への影響は軽減できると報告されている。文教施設等整備委員会から先川を妥当との答申を得ている。一日も早い建設を進めるべ

サンセットコインは特別会計に



サンセットコイン事業特別会計条例の制定 (全員賛成)

事業の円滑な運営と経理の適正を図るため、特別会計を設置します。

問 年々金額が大きくなるということか。

答 町内消費の活性化には何らかの施策は必要ですが会計規模は上下すると考えています。

※特別会計とは国保会計等のように法令による設置義務がなく、市町の事情で特定の歳入歳出を一般会計とは別に設置する会計をいう。

職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例 (全員賛成)

60才の定年を段階的に65

町内消費喚起にサンセットコインを才までに引き上げます。

問 「他の職への降任」の意味は。

答 役職のクラスの降任ということです。

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 (全員賛成)

問 公益的法人へ派遣とは。

答 美伊豆や今後設置される一部事務組合などです。

特別職の職員で常勤のもの給料等に関する条例の一部を改正する条例案 (全員賛成)

町長・副町長・教育長の期末手当を0.1ヶ月増額するものです。

賛成討論 更に頑張ってもらえると信じて賛成する。

南伊豆地域清掃施設組合の設置について (賛成8：反対1)

一般廃棄物の広域処理施設に関する事務事業を行うために設置します。

反対討論 ごみ処理は町の仕事なので、広域でやるのは反対。

賛成討論 一市三町でやることになっているので早期完成のために組合設置に賛成。

賛成討論 他市町の結果に関係なく当町では決定済みなので賛成。

賛成討論 地球温暖化ガス排出抑制のための広域化であるので賛成。

賛成討論 検討の場が必要なので賛成。

人権擁護委員候補者の推薦 (全員賛成)

前任者の任期満了に伴い藤井哲也氏を人権擁護委員に適任と認めました。



藤井哲也氏 (田子在住)

議案の議決結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退場…退

会議名	審議した議案と主な内容 (議案名はわかりやすく変更しています)	松田貴宏	浅賀元希	仲田慶枝	堤豊	芹澤孝	高橋敬治	山田厚司	西島繁樹	堤和夫	増山勇	議決結果	
12月定例会	専決処分の承認(一般会計補正予算(第4号)) [9040万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認	
	町営やまびこ荘条例の一部を改正 [宿泊料金を改定するもの]	○	×	○	○	×	○	—	○	○	○	可決	
	宇久須キャンプ場条例の一部を改正 [開設期間を変更するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決	
	令和4年度一般会計補正予算(第5号)修正動議 [文教施設整備関係予算を削除するもの]	×	×	×	○	○	×	—	×	○	×	否決	
	令和4年度一般会計補正予算(第5号) [10億3745万円を増額するもの]	×	○	○	×	×	○	—	○	×	○	可決	
	甲種漁港施設(安良里漁港)の指定管理者の指定 [指定管理者に伊豆漁業協同組合安良里支所]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	甲種漁港施設(田子漁港)の指定管理者の指定 [指定管理者に伊豆漁業協同組合田子支所]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	甲種漁港施設(仁科漁港)の指定管理者の指定 [指定管理者に伊豆漁業協同組合仁科支所]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	「はんばた市場」の指定管理者の指定 [指定管理者に西伊豆産地直売企業組合]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	「こがねすと」の指定管理者の指定 ※ [指定管理者に伊豆半島ジオガイド協会]	○	○	退	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	西伊豆町有11施設の指定管理者の指定 [指定管理者にビル保善グループ]	○	○	○	○	×	×	—	○	○	×	○	可決
	サンセットコイン事業特別会計条例の制定 [特別会計の設置]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	職員の高齢者部分休業に関する条例の制定 [定年前職員の部分休業に関するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	職員の定年等に関する条例の一部を改正 [職員の定年引上げに関するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 [定年引上げに伴い関係条例を改正するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	職員の給与に関する条例の一部を改正 [給与及びボーナスを引き上げするもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	特別職(三役)の給料等に関する条例の一部を改正 [三役のボーナスを引き上げするもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	南伊豆地域清掃施設組合の設置について [一部事務組合を設置するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	○	可決
	静岡縣市町総合事務組合同規約の一部を変更 [加入団体を一部削除するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	国民健康保険特別会計補正予算(第2号) [255万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
介護保険事業特別会計補正予算(第2号) [1億6780万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決	
水道事業会計補正予算(第1号) [284万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決	
温泉事業会計補正予算(第1号) [147万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決	
人権擁護委員候補者の推薦について [前任者の任期満了により任命するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	適任	

議長(山田厚司)は採決に加わりません。
※仲田議員は「こがねすと」の指定管理者の代表のため採決に加わりません。



まつだ たかひろ
松田貴宏 議員

ワカメや昆布の養殖は (町長) 可能である

質問 森と海の6次産業化で、ワカメや昆布を養殖し、それを餌として、アワビを養殖するという計画が、報告書として出たが。

町長 昆布は自生せずワカメもほぼ自生していないのも承知の上で調査を行っています。海藻が融ける水温以下であれば生長するというので、養殖は可能であるという報告で、問題はないと考えます。

昆布やワカメも、昨年度の試験において、ローコストで量もとれ、収益化が可能という調査結果が出ています。

海藻の養殖は、冬季の漁業者の副業として有効と考えており、本年度は田子漁協組合員の皆様と協力をして試験を行うことで話を進めています。

質問 養殖のために何らかの工夫が必要だと思うが。

町長 入れる時期と収穫する時期はいつが一番妥当なのかと、深さを実証実験をし

ているという状況で、その結果、一番いい育成状況を見定めて、今後事業展開をしていきます。

何をもって成功としたか

3月の時点で生育している

質問 何をもってこの報告書では成功したと判断しているのか。

町長 臆測として、成功であるとしていますが、当然3月の時点で生育してるのが見えているので、このときに失敗とは書けません。でも、成功するだろうという

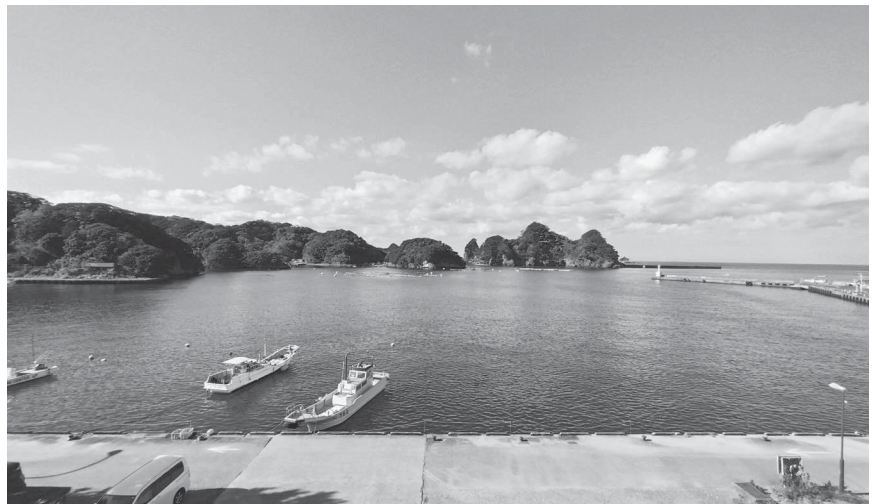
のはわかっています。数字については収穫してませんから書けません。ですから、逆に書いてないほうが正確でよろしいと考えます。

何年続くのか

5年に延長可能

質問 この事業は何年続けられるのか。

町長 国の地方創生推進交付金を使っているので、基本的には3年、企業版のふるさと納税で5年に延長することが可能です。企業の事業になる可能性もあります。



田子の海で昆布が育つ？

アスベスト処理の補助は

(町長) 県の補助制度ができれば検討



あさか もと き 議員
浅賀元希

質問 アスベスト処理について法改正に伴い空き家解体費用が増額するものと思われる。空き家解体助成の増額を検討しないのか。

町長 アスベストの処理についての事務の所管は県ですので、県の補助金制度ができれば、補助の上乗せを検討したいと考えます。

質問 国庫帰属の申請があった場合、国から町に情報提供を行うとのことだが、町として寄付土地の受け入れはどのように考えるか。

町長 町が施策を行う上で、有効な土地であれば寄付を受けることもあるかもしれませんが、管理費がかかるものや災害の温床となる可能性のあるものは、受けるべきではないと考えております。

質問 田子地区にある津波避難場所への階段には、障害物や通路には老木が覆い被り、いざと言う時に避難の障害となる可能性があるため、日頃から管理が必要で

はないか。

町長 安全対策を講じることは、その通りですが、裏山に関しては所有者がいますので、適正に管理していただくこととなります。独自で取り組みが難しい案件は、県の支援をいただき事業を行っていますが、住民の協力が無くてはできません。

財政運営の考えは

住民負担は強いられない

質問 安心な暮らしを送るため大型施設建設問題があり

将来の財政状況を心配する声があるが、財政運営に対する町の考え方は。

町長 大型事業を行っても財政シミュレーションを行っており、住民に負担を強いるということには、ならないと考えます。

質問 今後の事業は、費用対効果を見極めた上で優先順位を付け実施すべきでは。

町長 優先順位については、予算査定を行う時に行っています。また事業を行うには、国県の補助金を踏まえて予算執行されていると考えています。



これで大丈夫か？田子唐太急傾斜地の階段の現状



つつみ 堤 かず お 和 夫 議員

先川に決まるのはいつの時点か

(町長) 答申を受け決定

質問 町長は9月定例会の私の一般質問の答弁で、「先川で建設することが決まったということであれば、先川地区で説明をさせていただきます。現時点において、先川に決まったという事実はございません」と述べていた。それでは先川に決まるということは、いつの時点のことか。

町長 過日、文教施設等整備委員会から答申をいただきましたので、その答申を受け、町として正式に方向性を決定したということになります。

質問 8月30日に安良里中央公民館で説明会を開催したが不十分であると思われる。

高齢化率50%を超える町なので、各地区に出向いて行って、町政懇談会を開催し、小中一貫校建設の説明会を行ってはどうか。

町長 まずは中地区で説明をさせていただきたいというふうに考えます。それがすみましたら当然、来年度に

なりますと、当初予算などを組まなければなりませんので、町の行っている事業などについては、今後、町政懇談会を各地区でおこなっていきたいというふうに考えています。

一色採石場跡地の緑化は

完了検査で植栽を確認

質問 一色採石場跡地の緑化計画では、犬走りに埋め戻し土を配置して高木樹植栽となっているが、履行されていない。行政指導は行われるのか。

町長 林地開発行為は、平成30年7月3日に完了となっておりますが、完了検査の際に、植栽が行われていることを確認しております。行政指導は、難しいと考えられます。

質問 一色町内会と開発業者との土地賃貸借契約はどうなるのか。

町長 緑地化した土地や法面の保全管理が目的なので、双方が納得した形となるまで継続することも考えています。町も協議の場に入り、令和5年7月までに詰めていきたいと考えています。



緑化の進まないハゲ山

賀茂清掃センターの解体は

(町長) 処理を含む費用多額のため頓挫



たか はし けい じ 議員
高橋敬治

質問 令和2年3月定例会で賀茂清掃センター解体を考
えていると答弁しているが。

町長 施設解体のため今年
度予算でダイオキシン類調
査と解体設計を委託しまし
たが、処理を含む費用が
3億5千万円以上と多額の
ため計画は頓挫しています。

質問 お金がかかるから放置
するのか。

町長 国県に補助要望を行う
とともに、跡地利用があれ
ば受けられる可能性もある
ので半分でも3分の1でも
受けられる環境になれば解
体を進めていきたいです。

質問 補助のある跡地利用は。

環境課長 一般廃棄物に係る
施設の設置に限るようです。

質問 現在進められている1
市3町の広域ごみ処理でも
同様な問題が懸念されるが
どのように考えるか。

町長 下田市が払うべく負担
を他の3町が払うことは当
然ないわけなので、その点
は首長会議で明確に申し上
げていきたいと考えます。

残土処理場閉鎖の進捗は

県から延命要請されている

質問 鷹ノ巣残土処理場は今
年度閉鎖のために補償金と
改良工事費用が予算計上さ
れているが進捗状況は。

町長 町内では鷹ノ巣しか受
入れができない状況で、県
から延命要請されていま
す。状況変化もあり管理会
社、県と協議をしています。

質問 順調ならもう改良工事
に入る時期だが。

産業建設課長 3月末に終わ
るのは難しい状況です。

町有林崩落への対応は

周辺を含め整備したい

質問 大沢里地区町有林崩落
について県や森林事業者と
の相談結果と対応は。

町長 崩落地周辺も含む町有
林を切り捨て間伐し整備し
たいと考えています。

質問 宇久須深田地区でも令
和2年7月豪雨で私有林の
崩落が発生し、深田川へ大
量に土石が流出したが所有
者に改善指導をしたのか。

産業建設課長 その件につい
ては承知しておりません。



このまま放置？森林崩落（宇久須深田地区）



せり ざわ せん 議員
たかし 孝 議員

改修工事を決断しては (町長) 地区の意見を聞きたい

質問 田子月の浦道路改修については、着工できない理由をいろいろ挙げて工事が難しいとしているが平成11年に既に計画があったのだから工事は可能である。町長が決断すれば動き出す、決断したらどうか。

町長 改修済み上流側は、通行止めになると、迷惑工事になる可能性もあります。地区で通行止めを理解し、協力していただけるのであれば、やる必要があるので、前向きに検討します。2～3年、通行止めにしても、この工事が必要か必要でないか、地区の御意見を聞きたいです。

質問 通行止めは、工法、事業者を事前に十分検討し、施工すれば、2～3年もする必要はないのではないかと。

町長 田子橋周辺、郵便局前の工事は今回の距離の半分以下ですが2年ぐらいかかっていると考えます。議員がどのように仕事ができるか分かりません。

建てる必要があるか

妥当との答申がある

質問 18年後には小1から中3まで9学年全部が複式学級となると予想される町に60数億円の大金をつぎ込み、高機能の文教施設を建てる必要があるのか。

町長 仁科地区に津波浸水区域外に安全な小中学校がありません。また先川建設が妥当という答申をいただいています。新文教施設に、電算システムと防災課を移動させることもあります。

影響が出た時の措置は

さほど影響は出ない

質問 事業者は先川への建設では、N03水源（田子、堂ヶ島の水源）に全く影響がないとは言えないとしている。影響が出た時の措置は。

町長 水源の横の、こども園の方は土壌改良で基礎杭を使わず、学校の方は短い基礎杭で地中になるべく影響を及ぼさないようにしますので、2号水源も3号水源も、さほど影響は出ないと考えています。



先川の工事では田子・堂ヶ島の水道の安全は担保されるのか

松枯れの現状把握は

(町長) 撤去する予算を計上



つみ
堤

ゆたか
豊 議員

質問 西伊豆町は、自然が織りなす景観や、日本一とも称される美しい夕陽や、自然がはぐくむ海の幸など、豊富な美しい自然環境を誇る町だ。

伊豆半島海岸線の道路において、眺望景観を阻害している樹木を伐採して眺望の確保をしているところもある。

堂ヶ島地区においても、松くい虫による松枯れがあり、観光地の中でも見栄えが悪い場所がある。

町は、松枯れの現状を把握して対応を考えているか。

町長 要望、意見などを聞いており、撤去する予算を計上しています。

質問 松くい虫被害は、全国の観光地でも問題となっている。松くい虫は駆除が難しい害虫なので、今も被害が拡大しているようだ。

薬剤で予防するなどの対応は考えているか。

町長 対応しているところですが、気候変動が影響して

いるのか、過去にないくらいのスピードで蔓延^{まんえん}しているため対処、対応に苦慮しています。

質問 松くい虫の駆除方法に対して、有人のヘリコプターで薬剤を散布する考えはないか。

町長 上空から散布することもあるかもしれませんが、他に影響を及ぼす可能性もあるので今は地上散布をしています。令和4年は黄金崎、堂ヶ島、仁科を併せて、11.3ヘクタールを散布しています。

沢田地区の町道の整備は

計画しています

質問 津波避難タワー工事が優先されると思うが、工事終了後、町道の整備事業も検討されるのか。

町長 町道の舗装については、傷み具合を見て、優先順位を付けた中で、順次整備をしているところです。

全町的に見て沢田区からも、要望が出ておりますから5年度の予算で、道路の舗装や側溝の修繕などを計画しています。



松枯れの対応に苦慮



なか だ よし え
仲 田 慶 枝 議員

高齢者生活支援の担い手は (町長) 公助・共助によるささえあいで

質問 「介護予防・日常生活支援総合事業」の高齢者生活支援における担い手は。

町長 地域住民のボランティアによる助け合いを始めとして事業所などをサポートしながら公助・共助によるささえあいの体制を構築したいと考えています。

質問 具体的な受け皿は。

町長 住民主体の高齢者サロン20ヶ所と町委託高齢者福祉サービス業者2ヶ所です。

質問 ボランティアも高齢化する中、この総合事業を持続可能にする方法は。

町長 加速度的に支える側が減少している中、若い世代の人口が増えるように取り組んでいます。

健康福祉課長 社会福祉協議会や地域住民の協力を得ながら、制度や垣根を越えて調整して進める必要があると考えています。

質問 住宅の地震対策の補助はどのようなものか。

町長 プロジェクトTOUKAI-0と連携しての耐震診断と耐震補強の助成、また、家庭内の家具固定も進めています。地区サロンで周知を図る予定です。

質問 発災時は迅速で正確な情報収集は必須だが、静岡県総合防災アプリの使用は。

町長 電話やメール、役場職員はビジネスチャット、またビジネストランシーバーも配備していますが、自主防災会に県のアプリの使用も促しています。

今後の図書館運営は

魅力ある図書館に

質問 図書館利用者は減少しているが、今後の運営は。

町長 町民ニーズを把握しながら、魅力ある図書館にしていきたいと考えています。

質問 昨今の探求学習への対応はできているか。

教育委員会事務局長 職員が的確な情報を提供しています。

質問 小中一貫校への併設は。

町長 議論は可能で、住民が活用しやすい図書館が必要と考えます。



大沢里区での生活支援お助け隊養成講座

住宅の地震対策は

TOUKAI-0で啓発

広域ごみ処理施設の協議は

(町長) 一部事務組合で



ます やま いさむ
増 山 勇 議員

質問 令和3年11月16日に下田市長、南伊豆町長、松崎町長、西伊豆町長の覚書で広域ごみ処理施設の建設計画が始められたが、十分な協議が進んでないように感じるが。

環境課長 担当者会議の合意内容を取りまとめたもので一部事務組合設立後に協議していく内容です。

質問 現在の下田焼却施設は私有地であると聞いているが、下田市で責任を持って跡地処理するのか。

町長 下田市が使用している焼却施設は当然下田市の責任で取り壊していただきます。

質問 南伊豆町議会が、一部事務組合議案を否決した。南伊豆町が抜けても広域ごみ処理を進めるのか。

町長 臨時議会で再度上程されて可決されると私は認識しています。松崎町も可決されたので西伊豆町も議会に上程して判断してもらいます。

質問 鹿児島県大崎町の視察研修後の町の取り組みは。

町長 まだ、最終的な提案をいただいていませんので、明確にお答えできませんが今後も議論した中で、町でも協力できるものは取り組みたいと考えています。

質問 ホテルや民宿などのごみはどのようになるのか。観光業者との話し合いは。

町長 一度話し合い、生ごみ処理などは、なるべく町と協力して、いろいろな方策を考えていきたいという話がありました。

給食費の完全無料化を

推進したい

補助が実施されたが、来年度予算で完全無料化に取り組む考えはないか。本来、憲法からも国の予算で実施することを求めるが、町としても子育て支援の一環として必要と考えるが。

町長 教育委員会の委員からも完全無料化してはとの意見をいただいています。私は、ぜひ推進したいと考えています。



給食費の完全無償化を

議会の動き

第1常任委員会報告

11月7日に窓口税務課の所管事務調査を実施しました。

窓口税務課

国民年金

令和4年3月現在、西伊豆町の国民年金受給者は3,817人で内訳は下記のとおりです。

老齢基礎年金 3,636人
障害基礎年金 172人
遺族基礎年金 9人

各年金の上乗せとして年金生活者支援給付金があります。年金と所得の合計が基準額より低額の人を支援する制度です。令和4年5月現在の対象者は1,498人、内訳は老齢年金1,330人、障害年金166人、遺族年金2人です。

年金生活者支援給付金制度に疑問のある方は窓口税務課に確認してください。



窓口税務課は役場の顔

町税

平成25年から令和3年の町税の傾向は右肩下がりで、この間に町民税18%、法人税37%、固定資産税22%減少しています。要因は産業人口の減少と地価の下落ではないかとの見解を示しています。

町税の中で唯一、軽自動車税だけが39%の増

収となっています。普通自動車から乗り換える人が増えているためとしています。

固定資産税については減少をカバーするために土地・家屋の現況調査をしっかりとやるべきとの意見に対して、現状の課員体制では十分な調査は難しいので、外注をも考えるべきではとの回答でした。

平成26年から令和2年までに課税固定資産と現況が不一致と思われる件数は、土地7,367件、家屋819件です。

外国人労働者

外国人労働者の方は平成25年から令和4年の10年間で延べ870名が就労して納税することで西伊豆町の財政と産業に貢献しています。

全国と、同様に無くてはならない労働力ですが移動者が多く流動的です。令和3年、町内の日本人7,328人・転出転入393人、外国人労働者110人・転入転出90人と人口に対して転入転出が多いことから分かります。

町税において、日本人、外国人問わず滞納が発生していますが、外国人労働者の場合、移動に伴う不手際などにより滞納しやすい側面があります。

令和4年11月1日人口に対する滞納者割合

日本人	滞納者217人	滞納割合	3.09%
外国人	滞納者13人	滞納割合	12.26%

第1常任委員長 芹澤 孝

第 2 常 任 委 員 会 報 告

第2常任委員会では11月24日（木）午前9時30分より、議員控室で企業課長出席のもと、企業課の所管事務調査を行いました。

主な議題は、（1）水道料金について（2）温泉配湯管布設替えについてなどです。

企 業 課

水道料金統一はどのような

（1）水道料金について

・現況の料金体系について

平成17年の旧賀茂村と旧西伊豆町の合併以来、水道料金は統一されず今日まで来ています。基本料金1,980円（税込み）は同じですが、使用水量超過分が旧賀茂村は定額制、旧西伊豆町は逡増制となっています。4人家族で平均の2ヶ月の使用水量60立方メートルで計算しますと、旧賀茂村は5,940円、旧西伊豆町は6,380円で、その差額は440円となります。

・水道委員会について

水道料金改定のため、令和5年度は、水道委員会を開催し、広く町民の皆様の意見を収集する予定です。

委員会構成（案）各地区区長会長・有識者
女性会・旅館組合
消費生活研究会
観光協会・商工会

令和5年度のスケジュール（案）

～9月 料金体系や推移等の現状把握と料金シミュレーションにより検討・答申

～11月 議会に報告、改正条例（案）の作成
12月 議案提出（条例改正）

1月～住民周知（広報等）

・料金設定シミュレーション

料金設定シミュレーションは、料金統一や基本料金の改定、超過料金の改定など複雑なので委員会で審議していただきます。

温泉配湯管布設替えはどこから

（2）温泉配湯管布設替えについて

・現況の温泉管（石綿管）について

現在残っている温泉配湯管の石綿管は大浜線・浜線にあります。これらは、スチール石綿セメント管で、合成樹脂高圧積層管に布設替えを行います。おもに、堂ヶ島温泉主配湯所付近から工事を開始します。

・年度別温泉事業計画について

管路整備計画のうち石綿管布設替え工事は、令和4年度から始まり令和11年度に終了する予定で、令和13年度からは、老朽管布設替え工事が始まる予定です。

その他では、企業課長より資金残高のお金を利用して、資金運用をしてみたいとの申し入れがあり、第2常任委員会では、一般会計でもうまくいっているのでは、全員一致でこれを了承致しました。



早く石綿管が無くなりますように
第2常任委員長 堤 和夫

新潟上越市クリーンセンターへ行政視察

11月16日～17日第2常任委員会は、新潟県上越市へ行政視察研修を行いました。

新たに開通した中部横断自動車道を利用して山梨・長野・新潟と新しい交流経済圏の規模の模索と、16市町村合併後の上越市クリーンセンターを見学し、いかにしてごみの収集と燃焼をしているのか、新しく1市3町で南伊豆広域ごみ処理施設を建設する予定の当町の参考になる点はどこなのか、熱心に視察研修しました。

道の駅「あらい」見学

道の駅「あらい」は、新潟県妙高市にあり、上信越自動車道新井PA・スマートICに隣接し、国道18号と高速の双方からアクセスできます。この地方は、豪雪地帯に当たり、環境・観光にも配慮した新たな防災拠点としても重要な役割を担っています。

上越市クリーンセンター視察

上越市クリーンセンターは平成29年10月1日運転を開始し、事業方式は設計・建設・運営・維持管理を一括して発注するDBO方式（公設民営方式）です。

* 施設の特徴（基本方針）

- ①安心、安全で安定した施設
- ②環境保全に限りなく配慮した施設
- ③エネルギーと資源の回収に優れた施設
- ④周辺環境に調和した施設
- ⑤経済性に優れた施設



最適な環境対策と安定したゴミ処理で美しい自然を守り続けます

- * 環境の保全に配慮した、安心・安全な施設
 - ・排ガス：排ガス処理設備として、ろ過式集じん器を設置します。ダイオキシン類等の排ガスについては法定基準値よりも厳しい自主基準値を設定し、有害物質の除去を行います。
 - ・排水：施設で発生する排水は、排水処理設備で処理後、場内で循環再利用を行うクローズドシステムを採用することで、場外に放流しません。
 - ・蒸気の流れ：ボイラでは、高温の排ガスから回収した熱で蒸気を発生させ、蒸気タービンで発電に利用するほか、場内外の熱源として利用されます。蒸気タービンで利用した蒸気は、空冷式蒸気復水器で冷やして水に戻し、循環再利用します。



小学4年生社会科見学で必ずクリーンセンターを訪問し、ゴミの処理を勉強します

第2常任委員長 堤 和夫

町村議会広報研修会報告

9月20日、千代田区の「シェーンバッハ・サポー」で行われた町村議会広報研修会に、委員5名と議長が参加しました。

研修会では3名の講師の説明を受けました。

1. 「そろそろ化けませんか」絶滅危惧から持続可能な広報へ

議会広報ファシリテータ

熊本大学客員教授 越地 真一郎 氏

情報に対する、住民の目が肥える中、議会だよりは、現状のままで生き残れるか「大化け」の必要性と方策を考えるが課題でした。

主なポイントは、①要点をつかむ②大事なことを先に③分かりやすく正確に④具体的に⑤事実と意見を区分する。

また、持続可能な考え方として

①先入観をすてる②企画、特集を重視する③委員会の権限強化他が重点的に必要であるとのことでした。

2. これからの議会広報を考える。住民に「伝わる」情報発信と広報紙作成

東京都杉並区広報専門監 谷 浩明 氏

ポストコロナを見据えた「伝わる」情報発信の考え方とともに「伝わる」広報紙作成のポイント一緒に考えるが課題でした。

主なポイントは広聴&広報とのことでした。

(広く聴く)(広く知らせる)住民の声を聞くこととのこと。住民参加、住民の共感を得ることが重要とのことでした。

3. 優秀議会広報クリニック、3つの議会広報が教えてくれること。

日本広報協会、広報アドバイザー、全国広報コンクール審査委員 吉村 潔 氏

広報広聴は、地道な蓄積で、容易に「解」や「成果」は得にくいものです。令和3年度広報コンクール受賞トップ3を取り上げ、その実践的、持続的な改革への挑戦をフォーカスしています。

コンクール受賞3誌

- (1) 福岡県三井郡大刀洗町 町議会3月定例会
- (2) 埼玉県大里郡寄居町 町議会3月定例会
- (3) 岩手県下閉伊郡岩泉町 町議会3月定例会

3誌に対する審査員の寸評

- (1) 大刀洗町議会広報では、
 - ①明るく分かりやすく、とっつきやすい
 - ②住民の知りたいニーズに答えている
 - ③本文少ないコンパクトなレイアウトである
- (2) 寄居町議会広報では、
 - ①広報広聴活動が議会活性化のツールである
 - ②分かりやすく、キレのある見出しになっている
 - ③編集委員以外の議員も広報広聴に参加している
- (3) 岩泉町議会広報では、
 - ①議会を身近にする町民参加の広報である
 - ②見出し、文章、ネームへのこだわりがある
 - ③効果的な写真の撮り方をしている



読み手目線の文章の書き方とデザイン力で、「もっと伝わる広報紙」になることを学びました

広報編集委員長 堤 豊

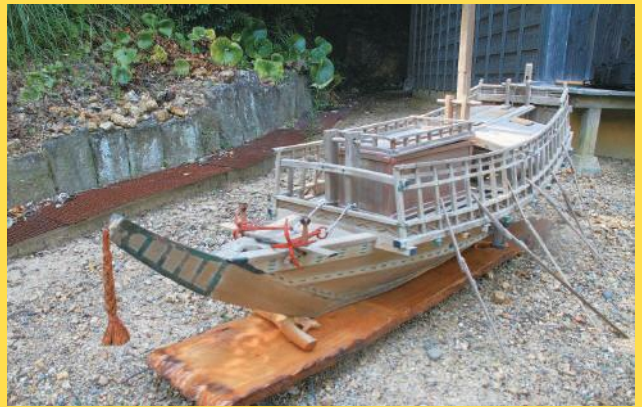
文化財シリーズ

西伊豆町の全域の文化財を紹介していきます。(7回目)

有形文化財 ①明泉寺の薬師如来坐像 ②出崎神社の神船模型像

①平成20年3月24日町指定

宇久須明泉寺の宝物で、桧材(体部) 寄木造、漆箔、彫眼、像高92.5cm。本像はどのような事情でか、頭部と体部が異なる時代のものとなっている。頭部は典型的な藤原風で、体部は頭部によく作風を合わせた、鎌倉時代のものといえる。



②平成20年3月24日町指定

出崎神社の秋祭りに昭和50年くらいまで使われていた神船が、昭和59年10月の日本海事史学会の会員による調査で、県内最古の関船(江戸時代に頻りに使われていた軍船)の模型であることが明らかになった。ひのき造り全長1.97m、全幅0.44m、深さ0.22m敷(船の底板)の長さ1.12mで船の内部に墨字で「寛政12年(1800)庚申歳2月吉日 大工 井上半兵衛 同又七」と書かれている。

※①②出典元 西伊豆町文化財総覧(一部加筆)

町内探訪 44

町消費生活研究会の理事



藤井節子さん
(安良里在住)

静岡県消費者団体連盟の理事・環境部長として活動された、藤井節子さんにお話を聞きました。



県知事よりいただいた表彰状

質問 10年間の活動の結果、静岡県知事より、表彰状をいただいた活動の内容は。

藤井さん 平成24年4月から令和4年3月まで静岡県消費者団体連盟の理事・環境部長として活動をしてきました。廃油で石鹸を作ったりハチマでたわしを作成しイベントで配ったりして興味を持っていただきました。

質問 消費者団体として、一番

力をいれたいことは。

藤井さん 高齢化で紙おむつの使用が増え、燃やすだけの処分方法が変わってきたことを知ってほしいです。

質問 今後の活動は。

藤井さん 海の汚染が、マイクロビーズによって引き起こされていることを、知ってほしいたく、調査し現状を知らせ警告していきたい。

西伊豆町消費生活研究会は、地域の皆様と共に、一生懸命活動をしていきます。

※マイクロビーズとは、最大の寸法が1mm未満で製造される石油化学プラスチック

【取材 松田貴宏、堤 豊】

令和5年1月13日 発行
編集 西伊豆町議会 広報編集委員会
発行 静岡県西伊豆町議会
住所 〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科401-1
TEL(0558)52-1962 FAX(0558)52-1906

【編集委員会より】

本号のご感想や議会に対するご意見・ご要望など、お気軽にお聞かせください。TEL: 52-1962